

原子力被災者の対応に関する当面の取組ロードマップ

平成23年5月17日
原子力災害対策本部

中期的課題

| 取組事項 | <ステップ1(7月中旬を目途)> (現時点:5月17日) | <ステップ2(3~6カ月程度※)> ※ステップ1終了後 |
|--|--|--|
| 1. 東京電力福島第一原子力発電所事故の事態収束に向けた取組 | 放射線量が着実に減少傾向となっている | 放射性物質の放出が管理され、放射線量が大幅に抑えられている |
| 2. 避難区域に係る取組 3. 計画的避難区域に係る取組 4. 緊急時避難準備区域に係る取組 | <p>応急仮設住宅等の早期確保 ※避難生活が長期に及ぶ方を優先に順次提供。現時点で市町村の具体的な要望のある約15,200戸を8月前半までに完成させる見通し。追加要望があれば早期完成を目指す県の取り組みを支援</p> <p>一時立入の実施(第一巡) ※5月10日以降順次実施</p> <p>乗用車等の持出 ※5月下旬頃より実施</p> <p>第二巡</p> <p>計画的避難の実施準備(避難先確保、家畜等の移動)</p> <p>計画的避難の実施 ※5月下旬頃までに実施</p> <p>避難先等における事業活動支援</p> | <p>モニタリング評価</p> <p>区域解除の具体的な検討・実施</p> |
| 5. 被災住民の安心・安全の確保 | <p>住民のスクリーニング・除染</p> <p>住民の健康調査の前提となる放射線量の推定 ※5月以降開始</p> <p>がれき・下水汚泥の処理方針検討</p> <p>校庭・園庭等の線量調査等の実施</p> <p>環境モニタリングの強化・線量測定マップ等の作成・公表</p> | <p>地域住民の長期的な健康管理 ※調査結果を踏まえ実施方法の具体的な検討を行う。</p> <p>現地調査、処理方法検討、処分実施</p> <p>校庭・園庭の土壌についての対応の実施</p> <p>環境モニタリング(空間、土壌、海水中、海底土壌)・評価の継続的实施 ※区域解除、住民の帰還に向けて継続的に実施</p> |
| 6. 雇用の確保、農業・産業への支援 7. 被災地方公共団体への支援 | <p>雇用調整助成金・失業手当の特例 がれき処理など公共事業や雇用創出基金事業による雇用創出・雇用あっせん</p> <p>JA・JFグループつなぎ融資への実質的保証</p> <p>中小企業向け融資・保証の拡充 工場・商店等の復旧・事業継続支援</p> | <p>福島県と連携した無利子・長期の事業資金を提供する特別支援 ※5月下旬以降実施</p> <p>風評被害対策の実施及び輸出支援(国内外向け広報活動、検査補助、外国政府への働きかけ等)</p> <p>被災地方公共団体や被災者を受け入れている地方公共団体に対する継続的支援を実施</p> |
| 8. 被災者・被災事業者等への賠償 | <p>紛争審査会の開催 一次指針の公表</p> <p>指針の順次策定・公表 7月に中間指針(原子力損害全体)とりまとめ</p> <p>東京電力による避難住民への一時金仮払い</p> | <p>随時必要に応じて追加</p> <p>事業者等への仮払い</p> <p>賠償の受付・支払い</p> |
| 9. ふるさとへの帰還に向けた取組 | <p>土壌等の放射性物質の蓄積状況の調査 ※5月以降実施</p> <p>土壌等の除染・改良の手法の実証研究 ※5月以降段階的に実施</p> <p>地域活力の再生・復興策の検討</p> | <p>土壌等の除染・改良の実施 ※区域の解除に応じて実施</p> <p>地域活力の再生・復興策の実施</p> |

東京電力福島第一原子力発電所事故の収束・検証に関する当面の取組のロードマップ

平成23年5月17日
原子力災害対策本部

| 取組事項 | <ステップ1 (7月中旬を目途)> ▼(現時点:5月17日) | <ステップ2 (3~6カ月程度※)> ※ステップ1終了後 | 中期的課題 |
|--------------------------------------|---|---|-----------------------------|
| 東京電力「福島第一原子力発電所・事故の収束に向けた道筋」における目標 | 放射線量が着実に減少傾向となっている | 放射性物質の放出が管理され、放射線量が大幅に抑えられている | |
| 1. 国による支援・安全性の確認 | 空索封入・冷却状態の安全性確認/炉心状態の解析 冷却方法及び環境影響確認 > 冷却状態の監視 建屋モニタリングのためのロボット導入支援 原子炉建屋開口部開放に際しての環境への影響評価 | | |
| (1) 原子炉の冷却 | 無人ヘリの活用・プール内サンプリングの促進 使用済み燃料取出・移送に関するプランの検討 代替冷却設備の安全性確認 > 代替冷却設備の設置・運転状況の監視 | | 使用済み燃料、破損燃料の取り出し、処分方法の安全性確認 |
| (2) 使用済み燃料プールの冷却 | 水処理システムの水収支バランスの確認/監視 高レベル汚染水処理システムの導入支援/安全性確認 > 高レベル汚染水処理システムの設置・運転状況の監視 集中R/W建屋への高レベル汚染水移送の安全性確認 > 移送後の保管状況の監視 > 集中R/W建屋から恒久設備への移送実施の確認 高レベル汚染水貯蔵タンクの安全性確認 > 同タンクの設置・貯蔵状況の監視 建屋内の汚染水の排除・処理状況の確認 | | 高レベル汚染水処理後の廃棄物管理に係る安全性確認 |
| (3) 放射性物質で汚染された水(滞留水)の閉じ込め、保管・処理・再利用 | メガフロート導入・移送の円滑化支援 海水淡水化設備の安全性確認 > 海水淡水化設備の設置・運転状況の監視 | | |
| (4) 地下水汚染の拡大防止 | 地下水汚染拡大防止対策・設備・実施状況の確認 地下水遮蔽工法の確認 | | 地下水遮蔽工事実施状況の確認 |
| (5) 大気・土壌での放射性物質の抑制 | 飛散防止剤の検討・導入支援 原子炉建屋カバリングの設計・導入支援/安全性確認 > 建屋カバー設置工事実施状況の確認 > 建屋コンテナ設置の安全性確認 がれき撤去のためのロボット導入支援 | | |
| (6) 余震対策 | 津波対策の確認 > 津波対策実施状況の確認 4号機プール健全性、補強方法の確認 > 4号機支持構造物設置工事実施状況の確認/各号機の補強方法及び工事実施状況の確認 多様な放射線遮蔽対策の確認 > 多様な放射線遮蔽対策実施状況の確認 | | |
| (7) 作業環境の安全確保、生活環境・健康管理の改善 | 線量計・防護服等の情報収集・導入支援/作業員の被ばく、作業安全の管理体制の監視 作業員の生活環境改善のための検討促進/健康管理の強化・管理体制の確認 | | |
| 2. モニタリングの実施 | 航空機・走行サーベイ モニタリングポスト 海域モニタリング 土壌等サンプリング | 環境モニタリング強化計画 関係機関による体系的なモニタリングの実施(空間、土壌、海水中、海底土壌) 線量測定マップ作成 積算線量推定マップ作成 > モニタリング結果の評価、月2回の頻度でマップを公表 土壌濃度マップ作成 農地土壌/教育施設/食品・水道水中の環境モニタリング等の実施 | |
| 3. 国際協力 | 海外からの専門家受入・資機材提供等に関する協力促進/放射性物質の排出・管理に関する国際通報の強化 | | |
| 4. 事故の調査・検証 | 日本政府/IAEAによる調査 IAEA関係会議 事故原因等の調査・検証 | | |